

公益財団法人 循環器病研究振興財団  
平成 25 年度事業計画書

【1】助成事業

(300,742 千円)

1. 公募研究助成

(11,800 千円)

	助 成 名	研 究 テ ー マ	助成交付額
1	バイエル循環器病研究助成	日本人の血栓・塞栓の特異性	@5,000 千円×1 課題=5,000 千円 @2,500 千円×2 課題=5,000 千円
2	循環器疾患看護研究助成	(自由)	@200 千円×5 課題=1,000 千円
3	日本光電循環器病研究助成	①医療現場における安全管理 ②モニタのバイタルサイン管理における安全管理 ③人工呼吸器における安全管理	@200 千円×4 課題=800 千円

2. 指定研究助成

(283,942 千円)

(個別研究)

	研 究 課 題	研究代表者	所属機関・職名	助成交付額
1	血管病変の早期診断治療における画像処理情報技術の向上に関する研究	飯田秀博	国立循環器病研究センター研究所 画像診断医学部 部長	(継続) 9,500 千円 H27 終了予定
2	メタボリックシンドロームの動脈硬化症の発症・進展に及ぼす影響に関する基礎的、臨床的研究	宮本恵宏	国立循環器病研究センター 予防健診部 部長	(継続) 7,000 千円 H27 終了予定
3	致死性不整脈の病態とその治療法および抗不整脈の薬剤反応性に関する研究	鎌倉史郎	国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 不整脈科・部長	(継続) 1,185 千円 H26 終了予定
4	和食の脳保護・脳精神機能改善、及び、肥満・糖脂質代謝へ与える効果の検討	柳本広二	国立循環器病研究センター研究所 分子病態部 疾患分子研究室・室長	(継続) 3,800 千円 H25 終了予定
5	弓部大動脈全置換術における超低体温療法と中等度低体温療法のランダム化比較試験	荻野 均	東京医科大学 外科学第二講座 主任教授	(継続) 500 千円 H25 終了予定
6	遠隔成績からみた術後冠動脈造影に基づいたバイパスグラフトの選択と使用方法に関する日米多施設共同研究	小林順二郎	国立循環器病研究センター 副院長	(継続) 3,840 千円 H25 終了予定
7	二管球搭載型マルチスライスCTを用いた心筋灌流評価法の確立	内藤博昭	国立循環器病研究センター 病院長	(継続) 1,200 千円 H25 終了予定

	研究課題	研究代表者	所属機関・職名	助成交付額
8	脊髄障害防止の観点からみた胸部下行・胸腹部大動脈瘤外科治療ないしはステントグラフト治療体系の確立	湊谷謙司	国立循環器病研究センター 心臓血管外科部門 血管外科・部長	(継続) 3,325千円 H26 終了予定
9	小児期肺高血圧に対する PDE5 阻害薬の効果、安全性、薬物動態に関する研究	山田 修	国立循環器病研究センター 小児循環器・周産期部門 小児循環器科・医長	(継続) 950千円 H25 終了予定
10	心不全に対するレスベラトロールの効果に関する研究	安斉俊久	国立循環器病研究センター 心臓血管内科 部長	(継続) 950千円 H25 終了予定
11	AESULON (非侵襲心拍出量モニター) を用いた脳心血管疾患合併維持透析患者の透析条件と血圧維持療法の適正評価	吉原史樹	国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科 医長	(新規) 1,054千円 H26 終了予定
12	脳卒中および認知症の機序の解明と新しい治療戦略の開発	光山勝慶	熊本大学大学院生命科学研究部 生体機能薬理学 教授	(新規) 7,600千円 H26 終了予定
13	3D-PET 収集装置による N-13 アンモニア心筋血流 PET の収集プロトコルの検討と心筋血流量定量性及び冠動脈疾患診断能の妥当性の検証	木曾啓祐	国立循環器病研究センター 放射線部 医師	(新規) 1,900千円 H25 終了予定

(多施設共同研究)

	研究課題	研究代表者	所属機関・職名	助成交付額
14	電子血圧計を用いた客観的な高血圧治療に関する研究 (HOMED-BP)	今井 潤	東北大学大学院薬学研究科 医薬開発構想寄附講座 教授	(継続) 6,650千円 H27 終了予定
15	虚血性心疾患における心電図同期 SPECT (QGS) 検査に関する国内臨床データベース作成のための調査研究 (J-ACCESS)	西村恒彦	京都市立医科大学 特任 (名誉) 教授	(継続) 27,550千円 H28 終了予定
16	スタチン製剤による心血管系への多面的作用—変性による大動脈弁狭窄進展と慢性心房細動における脳卒中に対するスタチン製剤の効果 (STACIN)	北風政史	国立循環器病研究センター 臨床研究部 部長	(継続) 9,500千円 H27 終了予定
17	本邦における低用量アスピリンによる上部消化管合併症に関する調査研究 (MAGIC 研究) —心筋梗塞、脳梗塞患者などの動脈血栓塞栓性疾患を対象として—	池田康夫	早稲田大学理工学術院 先進理工学部生命医科学科 教授	(継続) 12,040千円 H25 終了予定
18	脳梗塞ハイリスク例における経口糖尿病薬の脳心血管イベント—次予防効果の検討 (PROFIT-J)	山崎義光	大阪大学 先端科学イノベーションセンター 教授	(継続) 65,007千円 H26 終了予定
19	経口糖尿病薬による糖尿病からの離脱および動脈硬化抑制研究 (PREVENT-J)	加来浩平	川崎医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科 教授	(継続) 8,541千円 H25 終了予定
20	急性脳血管症候群登録観察研究 (ACVS registry Study)	内山真一郎	東京女子医科大学 神経内科 教授	(継続) 17,000千円 H28 終了予定
21	積極的脂質低下療法による不安定プラークの検討 (ALTAIR) —血管内視鏡と IVUS によるプラークの評価—	齋藤 穎	医療法人博鳳会敬愛病院 理事長	(継続) 47,500千円 H25 終了予定
22	急性期脳出血への降圧を検討する第Ⅲ相国際多施設共同無作為化臨床試験 (ATACH-II)	豊田一則	国立循環器病研究センター 脳血管部門 脳血管内科・部長	(継続) 21,850千円 H27 終了予定
23	アジア人における左室収縮不全を伴う慢性心不全患者の心臓突然死発生率および危険に関する疫学的臨床研究 (ASIAN-HF)	清水 渉	国立循環器病研究センター 心臓血管内科・部長	(新規) 20,500千円 H28 終了予定
24	様々な心血管疾患における酸化ストレスの関与に関する基礎および包括的大規模臨床検討	小川久雄	熊本大学大学院 生命科学研究部循環器病態学 教授	(新規) 5,000千円 H28 終了予定

### 3. 研究者・研修者助成

(5,000 千円)

	助 成 名	助 成 内 容	助成交付額
1	国内外研修派遣助成	国内外において実施される効率的な研修に派遣される医療技術者に対する助成	3,000 千円
2	国際協同研究等派遣助成	海外で開催される学会・協同研究等に派遣される研究者に対する助成	2,000 千円

## 【2】普及支援事業

(32,070 千円)

### 1. 研究業績発表

(1,430 千円)

#### (1) 研究業績集の発行

(130 千円)

前年度に実施した研究助成（指定研究助成・循環器疾患看護研究助成）の研究成果をまとめ、国立病院・大学・研究所等へ配布する。

#### (2) 研究発表会の開催

(1,300 千円)

研究発表会を開催し、前年度に実施した研究助成の研究成果を発表する。

- ①「バイエル循環器病研究助成」研究発表会
- ②「循環器疾患看護研究助成」研究発表会
- ③「日本光電循環器病研究助成」研究発表会

### 2. 学術活動支援

(20,000 千円)

循環器病に関する小規模研究、セミナー等に対する支援

### 3. 移植医療支援

(2,000 千円)

循環器疾患に関する移植医療の円滑な実施のための支援（アグネス基金）

### 4. 予防啓発活動

(8,640 千円)

#### (1) 小冊子

(7,900 千円)

『知っておきたい循環器病あれこれ』の刊行

循環器病予防啓発の小冊子を奇数月にそれぞれ1万部発行し、国立循環器病研究センター、健康保険組合、講演会などで一般市民に配布

(知っておきたい循環器病あれこれ発行予定)

	タイトル		執筆者	発行予定日
98	床ずれを防ごう(褥瘡を作らないために)	中屋貴子	国立循環器病研究センター 看護部 副看護師長	平成25年5月1日
99	心房細動と付き合うために -塞栓症のリスクとしてのafRate controle/ rhythm control 新規抗凝固薬	清水 渉	国立循環器病研究センター 心臓血管内科 部長	平成25年7月1日
100	睡眠時無呼吸症候群(SAS)と循環器病	佐田 誠	国立循環器病研究センター 感染対策室 医長	平成25年9月1日
101	心臓のリハビリテーション	後藤葉一	国立循環器病研究センター 循環器病リハビリテーション部 部長	平成25年11月1日
102	脳梗塞が起こったら... -t-PAのTTW延長	古賀正利	国立循環器病研究センター 脳血管内科 医員	平成26年1月1日
103	歯科の病気と循環器病(虫歯と循環器病)	(未定)	大阪大学歯学部 (詳細未定)	平成26年3月1日

(2) 機関誌『季報』の発行 (300千円)

循環器病に関する情報の提供、財団の情報公開など

(3) ホームページサービス事業 (<http://www.jcvrf.jp/>) (300千円)

循環器病に関する情報の提供、財団の情報公開、助成事業の公募など

(4) 市民講座 (140千円)

疾患ごとにテーマを決め、一般市民を対象に循環器病予防に関する知識の普及および啓発のために講座を開催

(5) キャンペーン

阪神甲子園球場において財団PRと予防啓発

(6) 共催名義使用

①第15回脳卒中市民シンポジウムおよび平成25年度脳卒中週間ポスター事業

[主催] 社団法人日本脳卒中協会

②市民健康イベント

・『健康講演会』(年2回開催)

一般市民を対象に生活習慣病等や市民が関心のある疾患について専門分野の講師がわかりやすく解説

[主催] 国立循環器病研究センター予防健診部・吹田循環器病予防友の会(さつき循友会)

・『合同健康歩こう会』合同健康歩こう会(年1回開催)

[主催] 国立循環器病研究センター予防健診部・吹田循環器病予防友の会(さつき循友会)

**【3】国庫補助金事業（特別会計Ⅰ）**

**(20,574 千円)**

厚生労働科学研究（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究）推進事業

	事業区分	予算額	積算内訳
1	外国人研究者招へい事業	1,317 千円	1 名
2	外国への日本人派遣事業	-	
3	若手研究者（リサーチレジデント）	10,693 千円	2 名
4	研究成果等普及啓発事業	8,564 千円	研究者向け発表会（2 日）、一般向け発表会 5 件
5	研究支援者活用事業	-	